

令和6年第12回

かほく市教育委員会議事録

令和6年12月20日

議 事 録

令和6年第12回かほく市教育委員会議事録		
招集年月日	令和6年12月20日（金）	
招集の場所	かほく市役所 302会議室	
開 会	令和6年12月20日（金） 午後3時00分宣告	
出席委員	教 育 長	山 越 充
	教育長職務代理者	紺 野 武 利
		長 柄 悦 子
		諸 井 幸 子
		竹 中 健 司
説明のため出席 した者の職氏名	教育部長	山 田 義 幸
	学校教育課長	山 川 忠 一
	生涯学習課長	本 出 美 和
	スポーツ文化課長	北 井 淳之輔
	学校教育課参事	能 村 忠 由
	学校教育課主事	油 野 真 佑
議事録署名 委員の指名	教育長は、議事録署名委員に次の2人を指名した。	
	諸 井 幸 子	竹 中 健 司

会議に付した事件並びに審査結果	議案番号	件 名	結 果
		議件なし	
	請願・陳情 番 号	件 名	結 果
		案件なし	

協 議 ・ 報 告 事 項
(1) 令和6年度かほく市特別支援教育推進委員会の結果について (2) 令和6年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費12月認定結果について

議事の経過

午後 3 時 0 0 分開会

開 会

【山越教育長】

令和 6 年第 1 2 回かほく市教育委員会を開催します。

議事録署名委員の指名

【山越教育長】

議事録署名委員の指名をします。署名委員として諸井委員、竹中委員を指名します。

前回議事録の承認

【山越教育長】

前回の議事録の承認ということで、事務局より説明願います。

【山川学校教育課長】

(1 1 月 2 6 日開催の議事録にて説明)

【山越教育長】

前回の議事録について何かご意見、ご質問はありますか。

(意見・質問なし)

【山越教育長】

ご意見等ないようでありますので、前回議事録は承認されました。

教育長の報告

【山越教育長】

今年一年を振り返ってみると、今年は言うまでもなく災害の年でした。災害対応についてはこれまでも報告はしていましたが、より実効性の高いものとするため、各学校における危機管理マニュアルや防災マニュアルの改訂を進めており、今年度中に改訂が完了する予定です。

来年は部活動地域移行推進期間の最終年であり、組織編制や会費徴収等の実際の活動を進めていかなければなりません。来年度の当初から取組を開始できるよう、今年度残りの期間でしっかり準備を進めてもらいたいと思います。

先日、国の補正予算が成立しましたが、学校体育館の空調化について大きく取り上げられていました。かほく市においても、来年度に小学校 6 校の体育館空調化を予定していますが、今回の補正予算を受けて前倒しとなるかもしれません。今年度の中学校の工事では 2 月末での完成となりましたが、来年度の小学校の工事では暖房開始時期に間に合うような工期で進めてもらいたいと思います。

今年は第 3 期教育振興基本計画が開始した年です。来年は第 3 期教育振興基本計画 1 年目の取組評価の年となりますので、毎年行っている評価点検報告書について、この機

会に新しい様式を検討してみるのも良いかと思います。

第11回教育委員会会議以降の行事として、12月5日にかほく市特別支援教育推進委員会が開かれました。12月7日には、かほくプラチナ筋力アップ体操10周年記念交流会に参加しています。12月16日には、石川県庁で開かれた第2回次世代の校務支援システム検討会に出席しました。

12月議会定例会では、教育委員会案件の一般質問が1件ありました。学校図書館に関するもので、「児童生徒の不読率、学校図書館の蔵書数、図書の廃棄方法、図書購入の予算規模」について問うものでした。かほく市の現状を述べるとともに、子どもたちの読書活動推進においては学校の取組だけでなく、公共図書館や家庭の連携が必要になると答弁いたしました。

以上で教育長の報告といたします。何か質疑等がありましたらお願いします。

(意見・質問なし)

協議・報告事項

(1) 令和6年度かほく市特別支援教育推進委員会の結果について

(2) 令和6年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費12月認定結果について

【山越教育長】

それでは、協議・報告事項に移ります。(1)から(2)まで、事務局から一括で説明願います。

【山川学校教育課長】

(令和6年度かほく市特別支援教育推進委員会の結果について説明)

(令和6年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費12月認定結果について説明)

【山越教育長】

報告が終わりました。委員の方からご意見、ご質問はありませんか。

【鮎野教育長職務代理者】

特別支援教育推進委員会の審査結果は、どのように決定されているのでしょうか。

【山川学校教育課長】

保護者の希望、学校からの所見、専門家の所見から判断して、事務局で決定していますが、専門家である医師の所見が判断材料としては大きいです。ただ、この結果をもって再度保護者と面談したのちに就学先を決定していますので、最終的には保護者の希望が優先されます。

【諸井委員】

今回の資料に記載されている結果のうち、中学校進学段階で審査に挙がっている子はどのような基準で挙がってきているのでしょうか。

【山川学校教育課長】

小学校で特別支援学級に在籍していた子に加えて、通常学級に在籍している子も一部審査します。通常学級で審査に挙がる子は、学校長からの所見で事務局に挙がってきた

子のうち、保護者の同意が得られた子が対象になります。

【山越教育長】

この特別支援教育推進委員会は、前身となる適正就学指導委員会で行っていた「就学先の決定」をそのまま引き継いでいるような形で、法律改正により今の委員会になった時に定められた「特別支援教育の在り方を論じる」ということがなかなかできていないように感じています。本来の趣旨に立ち返ることも必要だと思いますので、次回以降の特別支援教育推進委員会開催の際はよく検討してください。

その他

【山越教育長】

その他ということで、事務局から説明願います。

【山川学校教育課長・本出生涯学習課長・北井スポーツ文化課長】

(1月の行事予定について説明)

【山越教育長】

(次回開催日は、1月22日(水)午後3時00分からで決定)

閉 会

【山越教育長】

以上で、令和6年第12回かほく市教育委員会を終了します。お疲れ様でした。

午後3時30分 閉会

教 育 長 山 越 充

署名委員 諸 井 幸 子

署名委員 竹 中 健 司